

東

平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年2月3日

上場取引所

上場会社名 新興プランテック株式会社

コード番号 6379 URL http://www.s-plantech.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉川 善治 (氏名) 池田 俊明 問合せ先責任者(役職名)取締役常務執行役員

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

TEL 045-758-1950

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	山益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	57,948	8.2	4,302	0.6	4,359	1.7	2,355	8.6
23年3月期第3四半期	53,550	△10.1	4,278	△28.6	4,287	△29.5	2,168	△37.1

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 2,137百万円 (△7.2%) 23年3月期第3四半期 2,302百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	50.96	_
23年3月期第3四半期	46.91	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産			
	百万円	百万円	%	円 銭			
24年3月期第3四半期	77,200	28,304	36.3	605.59			
23年3月期	57,983	27,302	46.9	588.35			

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 27,996百万円 23年3月期 27,199百万円

2. 配当の状況

2. 配当の认沈							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
23年3月期	_	0.00	_	25.00	25.00		
24年3月期	_	0.00	_				
24年3月期(予想)				25.00	25.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	J益	経常和	i i i	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	13.5	6,700	13.0	6,800	14.0	3,650	12.4	78.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
 : 無

 ② ①以外の会計方針の変更
 : 無

 ③ 会計上の見積りの変更
 : 無

 ④ 修正再表示
 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	46,310,892 株	23年3月期	46,310,892 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	80,583 株	23年3月期	80,382 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	46,230,387 株	23年3月期3Q	46,230,911 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報
(1)	連結経営成績に関する定性的情報 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報
(3)	連結業績予想に関する定性的情報
2. サ	マリー情報(その他)に関する事項
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
з. Д]半期連結財務諸表
(1)	四半期連結貸借対照表
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	四半期連結損益計算書
	第3四半期連結累計期間
	四半期連結包括利益計算書
	第3四半期連結累計期間
(3)	継続企業の前提に関する注記
(4)	セグメント情報等
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日~平成23年12月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の被害により混乱したサプライチェーンの寸断や生産設備の操業停止等からの復旧を行うなど、生産活動の本格化や復興需要の増加もあって緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、タイの洪水による企業業績の下ぶれ懸念や欧州の財政問題の深刻化による円高、ユーロ安、海外経済の減速により、わが国経済を取り巻く外部環境が急速に悪化し、景気の回復ペースが鈍化するなど、先行きは不透明感が強い状況で推移しております。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主要顧客であります石油・石油化学業界では、石油製品の国内需要減少による影響や石油元売り各社における最適な生産体制構築のための設備の統廃合に向けた取り組みにより、メンテナンスや設備投資の抑制を継続しており、当社グループにとって、引き続き厳しい受注環境となっております。

一方、一般工業、特に化学業界では、中国、東南アジアにおける製品の需要拡大や円高の進行などにより、海外での工場新設などが具体化しております。

当第3四半期における当社グループは、引き続き東北・関東地方における顧客の生産活動の再開と製品供給体制の回復に向けたプラントの早期復旧工事に最優先で対応するとともに、顧客の海外進出計画案件についても対応してまいりました。

当第3四半期における業績につきましては、受注高は前年同期比 16.0%増の 647億4千7百万円となり、完成工事高は前年同期比 8.2%増の 579億4千8百万円となりました。また、経常利益は 43億5千9百万円 (前年同期比 1.7%増)、四半期純利益は 23億5千5百万円 (前年同期比 8.6%増) となっております。

受注高の工事種類別内訳

(単位:百万円)

					(1 E · D / 3 3 /
	受 注 高	平成 23 年 3 月期 第 3 四半期	平成 24 年 3 月期 第 3 四半期	前年比	増減率
エン	日常保全工事	14,441	18,069	3,628	25.1%
ンジニア	定期修理工事	24,863	26,016	1,153	4.6%
リン	改造·改修工事	12,434	15,483	3,049	24.5%
グ業	新規設備工事	4,075	5,176	1,100	27.0%
	合 計	55,815	64,747	8,931	16.0%

完成工事高の工事種類別内訳

(単位:百万円)

	完成工事高	平成 23 年 3 月期 第 3 四半期	平成24年3月期 第3四半期	前年比	増減率
エン	日常保全工事	12,780	15,418	2,637	20.6%
ンジニア	定期修理工事	25,170	23,966	△1,204	$\triangle 4.8\%$
ニアリング業	改造·改修工事	10,946	12,749	1,802	16.5%
業	新規設備工事	4,513	5,660	1,146	25.4%
	その他	139	154	15	11.2%
	合 計	53,550	57,948	4,397	8.2%

※その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より192億1千6百万円増加し期末残高は772億円となりました。この主な理由は、期末直近の完成工事高の増加による受取手形・完成工事未収入金が50億9千6百万円、仕掛工事の増加による未成工事支出金が163億2千9百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末より 182億1千4百万円増加し、期末残高は488億9千5百万円となりました。この主な理由は、期末直近の工事量増加により支払手形・工事未払金が131億6千5百万円、未成工事受入金が54億1千3百万円それぞれ増加したことによるものであります。 純資産合計は、前連結会計年度末より10億2百万円増加し283億4百万円となりました。この主な理由は、四半期純利益の計上等により利益剰余金が10億9千2百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 23 年 5 月 9 日に公表しました「平成 23 年 3 月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

また、業績予想では、東日本大震災の影響は、現時点で判明した事項を考慮しております。しかしながら、顧客各社における復興計画の進捗に伴い業績予想に大きな影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、池田機工株式会社及び東海工機株式会社については、重要性が増加したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

【追加情報】

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
	(平成23年3月31日)	(平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12, 931, 818	13, 207, 992
受取手形・完成工事未収入金	17, 747, 798	22, 843, 929
有価証券	2, 999, 375	999, 780
未成工事支出金	5, 719, 998	22, 049, 418
繰延税金資産	500, 793	242, 379
その他	245, 617	1, 002, 041
貸倒引当金	<u></u>	△14 , 083
流動資産合計	40, 144, 051	60, 331, 458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 487, 603	3, 573, 211
土地	7, 030, 151	7, 225, 602
その他(純額)	633, 421	647, 701
有形固定資産合計	11, 151, 177	11, 446, 514
無形固定資産	308, 426	261, 050
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 907, 193	3, 686, 969
前払年金費用	1, 610, 986	1, 152, 851
長期前払費用	21, 400	15, 435
繰延税金資産	51, 457	60, 085
その他	847, 890	327, 633
貸倒引当金	△59, 100	△81, 636
投資その他の資産合計	6, 379, 828	5, 161, 339
固定資産合計	17, 839, 432	16, 868, 904
資産合計	57, 983, 483	77, 200, 362

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	24, 055, 257	37, 221, 039
短期借入金	45, 325	691, 604
未払法人税等	1, 094, 027	577, 347
未成工事受入金	1, 886, 820	7, 300, 700
工事損失引当金	115, 560	162, 600
完成工事補償引当金	22, 300	22, 400
賞与引当金	779, 992	294, 005
役員賞与引当金	82, 600	22, 500
その他	1, 489, 121	1, 770, 217
流動負債合計	29, 571, 005	48, 062, 413
固定負債		
長期借入金	_	62, 928
繰延税金負債	699, 170	369, 286
退職給付引当金	44, 802	62, 690
役員退職慰労引当金	250, 061	222, 410
その他	116, 014	115, 984
固定負債合計	1, 110, 048	833, 298
負債合計	30, 681, 053	48, 895, 712
純資産の部	, ,	, ,
株主資本		
資本金	2, 754, 473	2, 754, 473
資本剰余金	1, 688, 884	1, 688, 884
利益剰余金	22, 589, 901	23, 682, 082
自己株式	△37, 107	$\triangle 37,267$
株主資本合計	26, 996, 150	28, 088, 172
その他の包括利益累計額		, ,
その他有価証券評価差額金	204, 691	△93, 813
為替換算調整勘定	△1, 236	2, 303
その他の包括利益累計額合計	203, 455	△91, 510
少数株主持分	102, 824	307, 987
純資産合計	27, 302, 430	28, 304, 650
負債純資産合計		
只很吧具生石矿	57, 983, 483	77, 200, 362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

		(十四・111)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日
	至 平成22年12月31日)	至 平成23年12月31日)
完成工事高	53, 550, 678	57, 948, 380
完成工事原価	46, 973, 312	51, 172, 257
完成工事総利益	6, 577, 366	6, 776, 122
販売費及び一般管理費	2, 298, 860	2, 473, 270
営業利益	4, 278, 505	4, 302, 852
営業外収益		
受取利息	20, 806	20, 063
受取配当金	58, 124	78, 112
受取賃貸料	118, 313	133, 474
その他	38, 982	47, 824
営業外収益合計	236, 226	279, 474
営業外費用	•	
支払利息	8, 208	16, 032
売上割引	82,670	76, 066
為替差損	73, 673	78, 074
その他	62, 898	53, 090
営業外費用合計	227, 451	223, 264
経常利益	4, 287, 280	4, 359, 062
特別利益		
固定資産売却益	-	5, 954
貸倒引当金戻入額	28, 001	_
その他	264	<u> </u>
特別利益合計	28, 266	5, 954
特別損失		
固定資産除却損	2, 789	2, 094
投資有価証券評価損	_	44, 239
ゴルフクラブ入会金評価損	18, 150	2, 812
その他	484	95
特別損失合計	21, 423	49, 241
税金等調整前四半期純利益	4, 294, 123	4, 315, 775
法人税、住民税及び事業税	1, 621, 251	1, 815, 846
法人税等調整額	485, 737	66, 271
法人税等合計	2, 106, 988	1, 882, 117
少数株主損益調整前四半期純利益	2, 187, 134	2, 433, 657
少数株主利益	18, 453	77, 854
四半期純利益	2, 168, 681	2, 355, 803

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2, 187, 134	2, 433, 657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	115, 290	∆300, 124
為替換算調整勘定	△414	3, 539
その他の包括利益合計	114, 876	△296, 584
四半期包括利益	2, 302, 011	2, 137, 073
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2, 283, 449	2, 060, 838
少数株主に係る四半期包括利益	18, 561	76, 235

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」には当社のビル管理・保守営繕が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。